

議会報告会 記録(概要) 報告書(観産2班)

開催日時	令和 6 年 11 月 21 日（木）午後 2 時 35 分 ～ 3 時 25 分			
開催場所	日光市立藤原中学校			
班 員	高見 尚希(班長)	生井 一郎(副班長)	山越 悌一	田村 耕作
学校・クラス・人数	藤原中学校 3年1組 35名			
議会報告会の内容	1. 説明(議会報告会の趣旨、議会の役割) 2. グループワーク(テーマ:「あなたは市議会議員です。日光市の予算を使い、人口を増加させる取り組みを市に提案してください。」) 3. グループごとに発表 4. 議員によるまとめ(総評)			
生徒からの質疑・意見・提案など			報告会の中で出た解決方法など	
○廃墟を利用した施設をつくる ○目立つ施設をつくる ○子どもへの補助金をさらに充実させる ○仕事を増やして、働き手を増やす ○電車のダイヤを増やす 要望: 岩風呂を再開する 質問: 1. 岩風呂が休止になったのは、なぜ? 2. 議員の給与は?			・廃墟の利活用が進み、景観がよくなり、魅力が増すことが望ましいが、所有者と市の考え、お金の面で課題が多い。民間の出店に期待する ・現在の子育て支援金について説明を行った ・企業誘致に期待する ・定住、関係人口が増えたら、ダイヤも増えると思う ・再開するには、巨額の改修費が必要ですが、皆さまの声、要望を市にお伝える 1. 施設の劣化が著しく、巨額の改修費が出せない。 2. 年収、650万円。	
【班としての総括・今後の方向性】 藤原中学校の生徒は、地域の変化をしっかりと捉えており、岩風呂の閉館を悲しんでいた。また、鬼怒川温泉の廃墟となったホテルの今後のことについても心配していた。商業施設の建設や幼稚園保育園の増設、電車のダイヤを増やすことなど、生活の利便性の向上に期待し、利便性の向上によって、人口減少に効果があるとの意見が多くあった。議員目線では、人口の増加があって、生活の利便性が増していくことを教えることになった。そのような中、温泉観光に頼らない企業誘致の意見もあり、関心した。今回の意見交換会を通じ今後についても、引き続き中学生との意見交換会は、続ける必要があると感じることになりました。				

広報広聴委員長 様

上記のとおり報告いたします。

令和 6年 12 月 12 日

班長 高見 尚希

議会報告会 記録（概要） 報告書（観産１・２班）

開催日時	令和 7 年 1 月 29 日 (水) 午前 10 時 45 分 ～ 午前 11 時 35 分			
開催場所	日光市立今市中学校			
班 員	大島 浩	高見 尚希	青田 兆史	田村 耕作
学校・クラス・人数	今市中学校 3 年 5 組 34 名			
議会報告会の内容	1. 説明（議会報告会の趣旨、議会の役割） 2. グループワーク（テーマ：「あなたは市議会議員です。日光市の予算を使い、人口を増加させる取り組みを市に提案してください。」） 3. グループごとの発表 4. 議員からのまとめ（総評）			
生徒からの質疑・意見・課題など			報告会の中で出た解決方法など	
・日光市にしかないものを宣伝する (SNS を上手く活用する) ・商業施設の建設をはたらきかける (映画館、スタバなど) ・子育ての支援を手厚くしていることをアピールする ・交通網の増加、移動手段を増やす ・企業オフィスの増加 ・加藤くんが観光大使になり、日光の魅力をユーチューブやインスタを使い PR する ・廃棄野菜を分配する、フードバンクを推進する ・産婦人科を大きな病院に取り入れる ・若い人が住みたくなるような町づくり、若い人のニーズに応えた施設をつくる ・結婚した女性の働く場所を支援する ・建物の廃止を防ぐ (空き家などの再利用)			・SNS を活用し、市の魅力を発信していくことは必要なことであるので、議会も発信に力を入れている。同時に市へも提言をしている ・交通の利便性の向上は課題であると認識しているので、市内の交通網の充実に委員会としてしっかりと取り組みたい ・フードロスを人口減少対策の考えに位置付ける発想は、目新しい ・若い人に選ばれる町づくりは、最重要課題であると認識している。よい町づくりができるよう、委員会一丸になり力を注いでいるところであるので、この意見がこの場で出たことを大切にしたいと思う ・女性の新たな就労や活躍の機会を創出するためのプロジェクト（SW²P）を行っている	
【班としての総括・今後の方向性】				
事前学習を行っていたことで、個人の意見がある中でグループワークができたことから、実現性が高く、課題に対して効果が期待できる意見が多くありました。また、行政、議会が取り組んでいる内容の意見もあり、しっかりと考えてくれたと思います。グループワークのなかで、気さくに会話ができたことから、中学生と議員の距離が縮まり、双方にとって良い時間になりました。今後も継続すべき報告会であると感じる内容になりました。				

広報広聴委員長 様

上記のとおり報告いたします。

令和７年１月２９日

１班 班長 大島 浩

２班 班長 高見 尚希